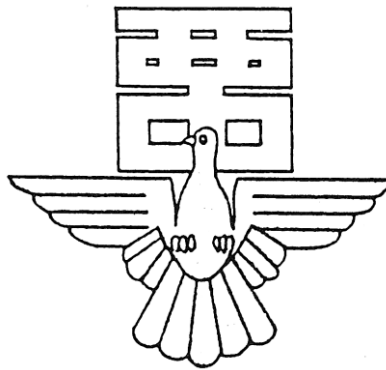


令和8年度

最善を尽くそう



豊川市立西部中学校

目次

- 1 教育目標
- 2 目ざす生徒の姿
- 3 週の計画及び日課表
- 4 年間行事予定
- 5 教科の学習
- 6 評価と評定
- 7 総合的な学習の時間
- 8 道徳の学習
- 9 進路指導（キャリア教育）
- 10 生徒指導
- 11 特別支援教育
- 12 教育相談
- 13 安全教育
- 14 保健指導
- 15 学校行事
- 16 部活動
- 17 学校評価

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

心身ともに健康で、学ぶ喜びと豊かな心を育み、常に最善を尽くす生徒を育成する。

- ア 深く考え、学ぶ意義を理解し、学ぶ喜びを体感させる。
- イ いのちを尊び、心や体をきたえ、たくましく生きぬく力を養う。
- ウ 礼儀正しく、素直で思いやりのある心や感謝の心を育てる。

生徒信条：最善を尽くそう 「深く考え自ら学ぶ」「心と体をきたえる」「友情を育て、自他ともに生かす」

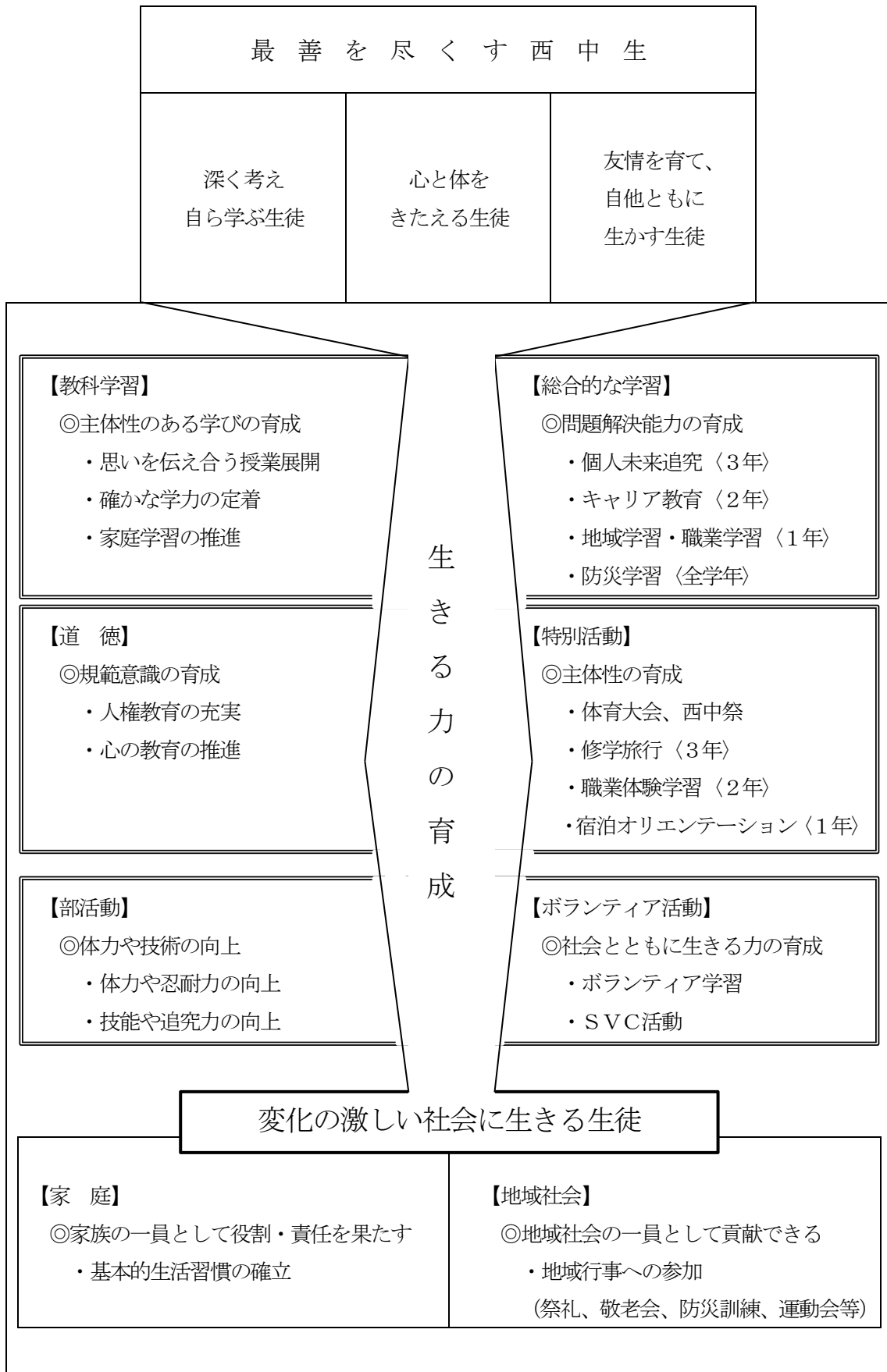
(2) 経営方針

- ア 協働による教職員の和とやりがいもてる職場
教職員が互いに認め合い協働することで、和を重んじ、やりがいを感じられるように努力する。
- イ 生徒が思いを伝え合い、学ぶことに喜びを感じられる授業
生徒指導の三機能を授業に取り入れ、安心して思いを伝え合い、学ぶことに喜びを感じられるように努力する。
- ウ 生徒理解を深め、自己指導能力や自己統制力を育む生徒指導
生徒指導の三機能を基盤に、将来にわたって生きぬく力を身につけられるように努力する。
- エ 開かれた特色ある学校づくりと教育活動の創造
生徒、保護者、地域の理解を深め、開かれた学校・信頼される学校づくりに努力する。

(3) 本年度の重点努力目標

- ア 協働により教職員が和を重んずる雰囲気をつくり、やりがいもてる職場づくりに努める。
 - ・ 教職員が和を常に意識し、人としての感性を身につけるように努める。
 - ・ 取り組んでいることに価値を見出し、助け合い、認め合い、高め合う集団となるように努める。
 - ・ 日々の積み重ねを大切にし、教職員がよりよい価値を見出せるように努める。
- イ 生徒が安心して意欲的に参加できる授業づくりに努める。
 - ・ 教材研究や指導方法の改善など、教師自ら授業力向上のために研鑽する。
 - ・ 考える過程に重点を置き、生徒に自己決定させ、その思いを賞賛し自己肯定感を味わわせる。
 - ・ 物事を追究する楽しさやわかったときの喜びを体験させ、自ら学ぼうとする姿勢を育む。
- ウ 生徒の人格を尊重し、生徒理解に努め、自己指導能力や自己統制力を育む生徒指導に努める。
 - ・ 一人の人間として生徒と共感的に接し、保護者にも信頼される温かい人間関係をつくる。
 - ・ 常に生徒理解に努め、生徒の人的成長を粘り強く支援する。
 - ・ 生徒指導の三機能を基盤にして積極的な生徒指導を展開し、生徒とともに向上できるように努める。
 - ・ 風通しのよい組織的な体制を確立し、未然防止的な生徒指導も計画的に取り組む。
- エ 開かれた特色ある学校づくりに努める。
 - ・ 生徒、保護者、地域の方々とともに、開かれた学校、信頼される学校を目指す。
 - ・ 人間関係づくりや生徒の絆づくりの教育活動を教職員全員で創造する。
- オ 西部中学校教職員業務改善プロジェクトをもとに教職員の業務改善に努める。
 - ・ 在校時間管理の適正化に向けた取組を推進する。
 - ・ 会議の持ち方と内容、資料について見直し、業務改善に向けて取り組む。
 - ・ 部活動の休養日を設けたり、活動時間に制限を加えたりすることで、教職員の健康を保持する。

2 目ざす生徒の姿



3 週の計画及び日課表

時間		月	火	水	木	金
8:20	朝の読書					
8:30	朝の会					
8:40						
8:50	第1校時					
9:40						
9:50	第2校時					
10:40						
10:50	第3校時					
11:40						
11:50	第4校時					
12:40	給食					
13:20						
13:35	第5校時					
14:25						
14:35	第6校時				裁量	
15:25						
15:30		清掃				清掃
15:35		瞑想・帰りの会				瞑想・帰りの会
15:40	瞑想・帰りの会	瞑想・帰りの会				瞑想・帰りの会
15:45		瞑想・帰りの会				瞑想・帰りの会
15:55		部活動				部活動
16:05		部活動				部活動
日没45分前 最長17:00	(下校の音楽)					
日没30分前 最長17:15	(最終下校)					

※行事等がある場合は日程が変わることがあります。

4 令和8年度 西部中学校 年間行事予定

4月	5月	6月	7月	8月	9月
1水	1金 5時間授業 2年歯科健診1/2	1月 3年振替休業日 (5/30分)	1水 西中祭実行委員会3	1土 御油祭り	1火 2学期始業式 避難訓練
2木	2土	2火 生徒委員会3 2年内科健診13:10	2木 生徒委員会4	2日 御油祭り	2水 給食開始 1・2年課題テスト
3金	3日 PTA新役員準備会	3水 憲法記念日	3金 ⑤⑥3年進路学習会	3月	3木 生徒委員会5
4土	4月 ④みどりの日	4木 5時間授業 3年実力テスト1	4土 市総体(野、サ、バ ス、弓、水) 東三総体(陸)	4火	4金 PTA役員会4・常任 委員会4
5日	5火 ④こどもの日	5金 西中祭合同実行委2 PTA役員会3・常任 委員会3	5日 市総体(野、サ、バ ス、弓)	5水	5土 松並木清掃
6月	6水 振替休日	6土	6月 5時間授業	6木	6日 松並木清掃予備日
7火	7木 中間テスト範囲発表 3年歯科健診9:00 学校運営協議会1	7日	7火	7金	7月
8水	8金 入学式準備 新3年出校日(AM) 2年歯科健診2/2 PTA役員会2・常任 委員会2	8月 生徒議会3	8水 生徒議会4	8土 国府祭り	8火
9木	9土 中学校入学式・ 始業式	9火 1年内科健診13:10	9木 個人懇談会1/4 4時間授業	9日 国府祭り	9水 テスト範囲発表
10金	10日 交通安全指導日A 4時間授業 PTA役員・常任委1	10水 交通安全指導日PTA 期末テスト範囲発表	10金 個人懇談会2/4 4時間授業	10月 行事をもたない週間 (~16日) ●学校閉校日	10木
11土	11月 5時間授業	11木 協力者会議1	11土 市総体(陸) 松並木清掃	11火 ④山の日	11金
12日	12火	12金	12日 松並木清掃予備日	12水 学校閉校日	12土
13月	13水 弁当 朝読書開始 ⑥スマホ安全教室	13土 交通安全指導日B 1年耳鼻科健診9:30	13土 東三総体(バド)	13木 個人懇談会3/4 4時間授業	13日 学校閉校日
14火	14木 5時間授業 給食開始 退任式	14日 中間テスト1/2	14火 個人懇談会4/4 4時間授業	14金 学校閉校日	14月
15水	15金 ⑥生徒集会 (歓迎会)	15月 中間テスト2/2 ③航空写真撮影 ④講演会	15水 西中祭実行委員会4	15土	15火
16木	16土 仮時間割開始 ⑤通学団会 ⑥避難訓練	16火	16木 交通安全指導日C・ PTA 給食終了	16日	16水 中間テスト1/2
17金	17日 1年心電図9:00	17水 期末テスト1/3	17金 1学期終業式	17月 ステージパフォーマンス ショー	17木 中間テスト2/2 給食あり
18土	18月 弁当 月曜日授業 ⑤授業参観 PTA総会・学年総会	18木 生徒委員会2 3年採血9:00 1年眼科健診14:00	18土 期末テスト2/3	18土 東三総体(野、サ、 バス、柔)	18金 西中祭実行委員会5
19日	19火 3年内科健診13:10 西中祭合同実行委1	19金 期末テスト3/3 給食あり	19日 東三総体(野、ソ、 サ、テ、バレ、バ ス、柔、水)	19水	19土
20月	20水 振替休業日 (4/18分)	20木 ③航空写真予備日	20土 ④海の日	20木	20日
21火	21木 5時間授業 生徒委員会1	21土 ⑥前期生徒集会1 1年歯科健診9:00	21日 夏季休業 東三総体(野、ソ、 サ、テ、バレ、卓)	21金 中学生の主張	21月 ④敬老の日
22水	22金 生徒議会1	22月	22水 東三総体(野、ソ、 テ、バス、卓)	22土 父母と教師の会	22火 国民の休日
23木	23土 1年ワールドカップ学習 1/2(県野外教育C)	23火 おいでん祭 中町資源回収	23木 東三総体(弓、剣)	23日	23水 ④秋分の日
24金	24日 1年ワールドカップ学習 2/2(県野外教育C)	24水 おいでん祭 中町資源回収予備日	24金 東三総体(剣)	24月	24木 交通安全指導日A・ PTA ⑥前期生徒総会
25土	25月	25木 ①1年健康集会 ⑥生徒集会2 (選手激励会)	25土	25火 1・2年出校日 3年実力テスト2	25金 ①全校練習
26日	26火 生徒議会2	26金	26日	26水 3年実力テスト2	26土
27月	27水 家庭訪問1/3 4時間授業	27木	27土 市総体(野、ソ、 サ、テ二、バレ、 卓、剣、柔)	27月	27日
28火	28木 家庭訪問2/3 4時間授業	28水 3年修学旅行1/3	28日 市総体(野、サ、テ 二、バレ、卓、剣)	28火	28月 5時間授業
29水	29金 ④昭和の日	29木 3年修学旅行2/3	29月	29土	29火 ①②授業公開日1/2 生徒委員会6
30木	30土 家庭訪問3/3 4時間授業 1・2年採血9:00	30火 3年修学旅行3/3	30火	30日 全校授業日 3時間授業	30水 ①②授業公開日2/2
	31日		31金	31月	

10月		11月		12月		1月		2月		3月							
1	木	⑥生徒会選挙	1	日		1	火	2年職業体験1/3	1	金	①元日 御油神社新年祈願祭	1	月	5時間授業	1	月	
2	金		2	月	5時間授業	2	水	2年職業体験2/3	2	土		2	火		2	火	①1・2年歌練習
3	土	中町資源回収2	3	火	①文化の日	3	木	2年職業体験3/3	3	日		3	水	5時間授業	3	水	①②卒業式予行 ⑥3年生を送る会 3年給食最終
4	日	中町資源回収2 予備日	4	水	⑤⑥3年進路説明会	4	金		4	月	仕事はじめ	4	木	5時間授業 公立推薦等面接・ 検査	4	木	①②同窓会入会式 1・2年卒業式準備 (PM)
5	月	4時間授業	5	木	5時間授業	5	土		5	火		5	金	交通安全指導日B・ PTA	5	金	卒業証書授与式
6	火	①②③体育大会予行	6	金	後期生徒議会1 PTA役員会5・常任 委員会5	6	日		6	水		6	土		6	土	
7	水		7	土	県駅伝	7	月	個人懇談会1/4 4時間授業 制服リュースパザー	7	木	3学期始業 3年学年末テスト 1・2年課題テスト	7	日		7	日	
8	木	朝：後期生徒会役員 任命式 ⑦体育大会準備	8	日	県駅伝予備日	8	火	個人懇談会2/4 4時間授業 制服リュースパザー	8	金	給食開始 1・2年課題テスト	8	月	中学校入学説明会 公立推薦等合格発表	8	月	5時間授業 ⑤後期生徒総会 公立一般合格発表
9	金	体育大会 (雨天順延：①～⑤ 月曜授業⑥学年)	9	月	期末テスト範囲発表 ⑥後期生徒集会1	9	水	交通安全指導日C 個人懇談会3/4 4時間授業 制服リュースパザー	9	土		9	火		9	火	5時間授業
10	土	東三駅伝試走	10	火		10	木	個人懇談会4/4 4時間授業 制服リュースパザー	10	日		10	水	1・2年テスト発表 協力者会議2 学校運営協議会3	10	水	交通安全指導日C 5時間授業
11	日		11	水		11	金	3年実力テスト 次年度PTA地区委員 会	11	月	①成人の日	11	木	①建国記念の日	11	木	5時間授業
12	月	①スポーツの日	12	木	⑥後期生徒集会1	12	土		12	火	3年進路懇談会1/2 3年4時間授業	12	金	定時・通信(ルキガ ル)検査 子ども美術展	12	金	5時間授業 PTA会計監査
13	火	体育大会予備日1 ①～⑤月曜授業 給食あり	13	金		13	日		13	水	交通安全指導日A 3年進路懇談会2/2 3年4時間授業	13	土	子ども美術展	13	土	
14	水	体育大会予備日2 給食あり	14	土		14	月	⑥生徒集会(人権)	14	木	5時間授業	14	日	子ども美術展	14	日	
15	木	5時間授業 ステージパフォーマンス	15	日		15	火		15	金	私立推薦合格発表	15	月	5時間授業	15	月	5時間授業 ⑤生徒会選挙
16	金		16	月	期末テスト1/3	16	水	交通安全指導日PTA 生徒委員会3	16	土		16	火	1・2年学年末テスト	16	火	4時間授業 給食あり 公立定時通信2次
17	土	東三駅伝 制服リュースパザー	17	火	期末テスト2/3	17	木	5時間授業	17	日		17	水	1・2年学年末テスト	17	水	4時間授業 給食あり
18	日	東三駅伝予備日	18	水	期末テスト3/3 給食あり	18	金		18	月		18	木	1・2年学年末テスト 定時・通信(ルキガ ル)合格発表	18	木	4時間授業 給食あり
19	月	後期生徒委員会1 学校運営協議会2	19	木	交通安全指導日B 生徒委員会2	19	土		19	火		19	金		19	金	4時間授業 給食終了
20	火	3年進路相談会1/2 3年3時間授業	20	金		20	日		20	水	私立一般入試1/3	20	土		20	土	
21	水	交通安全指導日PTA 3年進路相談会2/2 3年3時間授業	21	土		21	月	生徒議会3	21	木	私立一般入試2/3 5時間授業	21	日		21	日	①春分の日
22	木	3時間授業	22	日		22	火	給食終了	22	金	私立一般入試3/3 5時間授業	22	月		22	月	振替休日
23	金	5時間授業 西中祭最終リハーサル	23	月	①勤労感謝の日	23	水	2学期終業式	23	土		23	火	①天皇誕生日	23	火	3時間授業 通信後期検査
24	土		24	火	県民の日学校休業 (学校閉校日)	24	木	冬季休業	24	日	通信前期検査	24	水	公立一般学力検査 3年3時間授業	24	水	修了式 生徒会役員任命式 通信後期合格発表
25	日		25	水		25	金		25	月	生徒委員会4	25	木	2年進路説明会 生徒委員会5 公立一般A面接	25	木	春季休業
26	月	3年実力テスト3	26	木	生徒議会2	26	土		26	火	通信前期合格発表	26	金	公立一般B面接 PTA役員会6・常任 委員会6	26	金	
27	火		27	金		27	日		27	水		27	土		27	土	
28	水		28	土		28	月	仕事納め	28	木	生徒議会4	28	日		28	日	
29	木		29	日		29	火		29	金	1・2年実力テスト				29	月	
30	金	西中祭(午前：合唱 コンクール 午後：ステージ パフォーマンス)	30	月		30	水		30	土					30	火	
31	土	県駅伝試走				31	木	御油神社大祭	31	日					31	水	

5 教科の学習

授業を大切に

- ①学ぶ楽しさ・わかる喜びを実感できる授業を目ざします。
- ②ICT機器を積極的に活用します。

※授業での心構え

- ・挨拶をしっかり行い、忘れ物をしないようにして、1時間1時間の授業を大切にする。
- ・話の聴き方や話し方を身につける。 → 話す人の方をしっかりと見る。
はっきり聞こえる声で発言をする。

テストについて

- ①定期テスト（1・2学期2回、3学期1回）
学習内容の定着を図るために、定期テストを実施します。
- ②実力テスト（1・2年生…年1回、3年生…年4回）
その学年や中学校での学習内容の定着を図るために、実力テストを実施します。
- ③課題テスト
長期休業中の課題の定着を図るために、課題テストを実施します。

テストの結果について

- ①定期テストと実力テストの結果は、各教科の合計点と5教科の順位を個票「学習のあしあと」でお知らせします。
- ②ご家庭では、テストの結果について子どもたちの励みになるご助言をお願いします。
- ③テストの結果のみで評定が決まることはありません。評定は「日々の学習の過程」「提出物の内容」「テスト」などを総合的に判断してつけています。

家庭学習の充実

- ①家庭学習の取り組み方について、保護者の皆さまにも具体的に伝えていきます。
 - ・家庭学習の課題を出します。
 - ・各教科からも随時、適切な課題を出し、家庭学習の充実を図ります。
- ②テスト範囲を発表するときに、それに関連する課題を出します。
- ③定期テスト前に、学習計画を立てる時間を設定します。

6 評価と評定

学習指導要領に基づき、生徒のよい点や進歩の状況などを教科ごとに3つの観点で評価します。さらに観点別評価を教科ごとに総合して、5段階で表したものが評定となります。

評価・評定については、2学期は1学期と2学期の評価を合わせたもの、3学期は1年間の評価を合わせたものを通知表でお知らせします。

1 評価の観点

①「知識・理解」

各教科等における学習の過程を通じた知識及び技能の習得状況について評価を行うとともに、それらを既存の知識及び技能と関連づけたり活用したりするなかで、他の学習や生活の場面でも活用できる程度に概念等を理解したり、技能を習得したりしているかを評価します。

②「思考・判断・表現」

各教科等の知識及び技能を活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を身につけているかどうかを評価します。

③「主体的に学習に取り組む態度」

知識及び技能を獲得したり、思考力、判断力、表現力等を身につけたりするために、自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど自らの学習を調整しながら、学ぼうとしているかどうかという意思的な側面を評価します。

2 観点別学習状況の評価

生徒の学習活動の状況を、3観定のそれぞれの基準に対する達成度として、「A：十分満足できる」「B：おおむね満足できる」「C：努力を要する」の3段階で評価します。定期テストや課題テストでは、観点別の設問の得点に応じてA・B・Cで評価します。100点満点のテストの点数そのものを評価するのではなく、得点をそれぞれの観定に分けて評価します。また、評価・評定は結果の良しあしに一喜一憂するのではなく、自分に足りないところに気づき、今後の自分の成長に生かすためのものにしてほしいと考えています。

3 教科の評定

観点別評価を総合して、教科ごとに下記の5段階で評定します。

- 5：十分満足できると判断されるもののうち特に高い程度のもの
- 4：十分満足できると判断されるもの
- 3：おおむね満足できると判断されるもの
- 2：努力を要すると判断されるもの
- 1：一層努力を要すると判断されるもの

4 総合的な学習の時間

総合的な学習の時間は、自ら課題を見つけ、自ら解決していく力をつけるための学習です。学年ごとにテーマを決めて実施しています。評価は、年間に一度、文章でお伝えします。

5 特別の教科・道徳

自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲を育てていくことを目標にしています。評価は、年間に一度、文章でお伝えします。

7 総合的な学習の時間

令和8年度 豊川市立西部中学校 総合的な学習の時間 全体計画

1 総合的な学習の時間のねらい

<p>【生徒の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○興味のあることや行事に対して活動的である ○物事への対応がやや依存的であり、主体性を伸ばす必要がある 	<p>【学校の教育目標】</p> <p>心身ともに健康で、学ぶ喜びと豊かな心を育み、常に最善を尽くす生徒を育成する。</p> <p>ア 深く考え、学ぶ意義を理解し、学ぶ喜びを体感させる。</p> <p>イ いのちを尊び、心や体をきたえ、たくましく生きぬく力を養う。</p> <p>ウ 礼儀正しく、素直で思いやりのある心や感謝の心を育てる。</p>	<p>【保護者の願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○挨拶ができ、良好な人間関係の構築ができる ○基礎的・基本的な知識及び技能の定着 ○思考力、判断力、表現力の育成 ○健康で安全な生活
<p>【地域の実態】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域としてのつながりや連携性が高い ○地域のお祭りや伝統文化を大切にしている ○学校教育に対する理解があり、協力的である 	<p>【総合的な学習の時間の目標】</p> <p>探究的な見方、考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを旨とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 自ら課題を発見し、その課題をよりよく解決できる能力を育てる。 (2) 協働的な学習を通して、自己の生き方を見つめ直すことができる資質を養う。 (3) 体験活動と言語活動の充実を図り、自分の考えを深める。 	<p>【地域の願い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○豊かな人間性を身につけることができる ○自らの将来に期待がもてる ○地域と積極的に関わり、行事等にすすんで参加する

2 年間計画 ☆=キャリア教育として位置づけたもの、キャリアスクールプロジェクトの一環として行うもの

学年	1年生	2年生	3年生
学年テーマ	身近な○○に目を向けよう	未来に目を向けよう	自分の未来を考えよう
つきたい力	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に情報を収集する力 ・情報を取捨選択し、まとめる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者と積極的にかかわろうとする力 ・相手の立場を尊重し、互いに協力しコミュニケーションをとる力 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己の生き方を意識する力 ・見通しのある計画をたて実践する力
1学期	<p>自分が住む街の防災を知ろう</p> <p>◎災害・防災について、各自でテーマを設定して追究学習を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・追究テーマの決定 ・調べ学習 ※タブレットの活用、図書室の活用、市の図書館の本を借り、多くの情報を収集する。 ・レポートまとめ <p>自然に目を向けよう</p> <p>◎アウトドア学習を通して、日本の自然の豊かさ、仲間と協力するよさを知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集団行動、集団生活 ・自然体験活動 	<p>★将来の夢を考えよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅠ～</p> <p>◎職業調べを通して学んだことを生かし、自分自身が働くときのことを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・働く人から人生について学ぶ ・自己分析（適性判断） ・言葉遣いについて ・対人コミュニケーション 	<p>世界の諸問題を考えよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅡ～</p> <p>◎SDGsについて、具体的な目標や目標に対する企業や地域の取り組みについて調べ、世界の諸問題について視野を広げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人テーマ設定 ・個人追究 <p>★進路説明会</p> <p>◎高校の先生から話を聞くことで、進路選択に向けての気持ちを高める。</p>
2学期	<p>食について学ぼう</p> <p>◎「食」の大切さを知り、自分たちがどのような取り組みをしていくべきかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本や豊川市の食糧問題について調べる ・栄養教諭の講演 ・追究テーマの決定 ・各テーマの共有と理解 ・調べ学習 ※タブレット端末を活用 ・レポート作成、発表 	<p>★社会に目を向けよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅡ～</p> <p>◎実際に働くことを体験し、働くことの苦勞、やりがいを感じ、今後の生活に生かしていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前訪問 ・マナー講座 ・職業体験学習 ・お礼の手紙作成 ・レポート作成、活動報告 ※タブレット活用 <p>★進路学習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業適性検査 	<p>世界の諸問題を考えよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅢ～</p> <p>◎SDGsについて、具体的な目標や目標に対する企業や地域の取り組みについて調べ、世界の諸問題について視野を広げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人追究 ・レポート作成 <p>★進路説明会</p>
3学期	<p>★将来の夢を考えよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅠ～</p> <p>◎西部中学校区の企業や、保護者が働く企業について調べることで、働く意義や将来を考えるきっかけとする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・身のまわりにある職業を知る。 ※タブレット、本を活用 ・レポートまとめ 	<p>★社会に目を向けよう</p> <p>～私の未来プロジェクトⅡ～</p> <p>◎自分の住む地域にある高校や、興味のある高校について調べることで視野を広げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のライフキャリアについて考える。 ・近隣の学校について調べる。 ・学校の種類について学ぶ。 	

8 道徳の学習

1 重点目標

- ・ 礼儀正しく、素直で相手を思いやる心や感謝の念を育てる。
- ・ 人権意識を高め、自他ともに認め合い、相互理解のもとに、豊かな心情を育てる。
- ・ 生命の尊さを理解し、かけがえのない自他の生命を尊重する心情を育てる。

2 各学年の目標

- 1年 明るく規則正しい中学校生活を送るために、集団生活の意義を理解し、正しいと考えることには、強い意志をもって、粘り強く取り組める態度を養う。
- 2年 自らの言動に責任をもち、仲間と励まし合って集団生活の向上が図れるよう行動する態度を養う。
- 3年 社会の一員として、集団における役割と責任を自覚し、好ましい人間関係による連帯感を高めつつ、社会に貢献しようとする心情を養う。

3 道徳科の内容

※上記の「1 重点目標」「2 各学年の目標」をふまえて設定。(空欄は重点項目ではないが、授業は実施)

	番号		重点項目
A 主として自分自身に関すること	1	自主、自律、自由と責任	2年 3年
	2	節度、節制	1年
	3	向上心、個性の伸長	全学年
	4	希望と勇気、克己と強い意志	1年
	5	真理の探究、創造	3年
B 主として人との関わりに関すること	6	思いやり、感謝	全学年
	7	礼儀	全学年
	8	友情、信頼	全学年
	9	相互理解、寛容	全学年
C 主として集団や社会とのかかわりに関すること	10	遵法精神、公德心	1年
	11	公正、公平、社会正義	全学年
	12	社会参画、公共の精神	2年 3年
	13	勤労	2年
	14	家族愛、家庭生活の充実	
	15	よりよい学校生活、集団生活の充実	2年
	16	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	2年
	17	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	3年
	18	国際理解、国際貢献	3年
D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること	19	生命の尊さ	全学年
	20	自然愛護	
	21	感動、畏敬の念	
	22	よりよく生きる喜び	

4 本年度の取り組み

- ・ 重点項目を踏まえ、各教科、総合的な学習の時間、行事と関わらせた年間指導計画を作成します。
- ・ 身近な体験から、自分のこととして捉えやすい資料を選定します。
- ・ 本音を出し合い、多様な価値に気づき、深め合うことができる指導過程を工夫します。
- ・ 「命を大切に育てる子どもを育てる学習プログラム」と関わった授業を行います。

9 進路指導(キャリア教育)

1 目標

将来の夢や目標の実現に向けて主体的に取り組む生徒の育成

目標達成のために育てたい力

- ① 人間関係構築能力・社会形成能力
 - ・ 多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを伝える。
 - ・ 他者と協力・協働して、社会に参画する。
- ② 自己理解・自己管理能力
 - ・ 自分のことを理解し、主体的に行動する。
 - ・ 自分の行動等を律し、成長のために学ぶ。
- ③ 課題対応能力
 - ・ さまざまな課題を発見し、適切な計画のもとで処理をする。
- ④ キャリアプランニング能力
 - ・ 「働く意義」を理解し、生き方に関する情報を適切に取捨選択・活用する。

2 具体的な方策

(1) 組織的・計画的・系統的な取組の重視

- ① 集会での啓発的経験
 - ・ 学年集会 ・ 進路学習会 ・ 進路説明会
- ② いろいろな生き方にふれ、夢と希望をもつ機会
 - ・ 私の未来プロジェクト ・ 職業講話(生き方を学ぶ会)
- ③ 体験的な経験の機会
 - ・ 職業体験学習(2年生12月)
 - ・ 体験入学、オープンスクール
- ④ 教育活動全体で学ぶ機会
 - ・ 社会科……働く権利・社会権
 - ・ 教科全般……考える力、表現力を育む
 - ・ 道徳科……勤労・社会奉仕について
 - ・ 学級活動……自分の特性を知る
(職業適性検査含む)
働く意義を考える
 - ・ 総合的な学習の時間・職業調べ、職業体験学習
面接指導

(2) 自己を見つめ、自分に適した生き方を見つけるための支援

- ① 豊かな人間性の育成
 - ・ 自己肯定感、自己有用感がもてる生徒の育成
 - ・ あたりまえのことを あたりまえにできる生徒の育成
- ② 相談活動の充実
 - ・ 生徒、保護者との連携を大切にし、具体的な進路決定に向けて話し合いの機会をもつ
- ③ 授業は「生きる力」を育てる場
 - ・ 確かな学力を育成するため、基礎基本の重視
 - ・ 「おや」「なるほど」と生徒の知的好奇心を刺激し、生きる力の育成につながる授業の実現を旨とする。

中学3年生の進路関係の主な予定

- | | |
|-----|---|
| 4月 | 進路希望調査① |
| 5月 | 体験入学参加開始 |
| 6月 | 進路学習会
実力テスト①
進路希望調査② |
| 7月 | 個人懇談会
(就職か進学か決定) |
| 8月 | 実力テスト② |
| 10月 | 職業相談
面接学習開始
実力テスト③
進路相談会 |
| 11月 | 進路説明会
進路希望調査③ |
| 12月 | 個人懇談会
(私立専修受験校等決定)
実力テスト④ |
| 1月 | 就職一斉選考
進路懇談会
(公立受検校等決定)
私立・専修入試
(推薦・一般) |
| 2月 | 公立全日制一般入試
(推薦・一般)
公立定時制・
通信制(フレキブル)入試 |

10 生徒指導

1 指導の基本的な構え

生徒のために、誠心誠意を尽くす

- 生徒と教師の好ましい人間関係・信頼関係づくりを核とする。
 - ・授業、朝の会、帰りの会、給食、清掃、教育相談、生活ノートなどあらゆる場面で行う。
- 生徒理解に努めるなかで、身なりや言動、遅刻・欠席など細かな変化に気を配る。
 - ・見逃さず、温かい言葉かけをしていくなかで生徒の良識を育てる。
- 学校生活を健全に送ることができない生徒に対して根気よく接する。
 - ・会話の中から、存在感や満足感を見いだせる糸口を探る。

2 指導の重点

目指す生徒像

ともに認め合い、自律できる生徒

(1) 基本的な生活習慣を身につける

☆時間を守る力

- ・授業開始時刻、下校時刻を守る。

☆自分から、気持ちのよい挨拶ができる力

- ・教師から生徒への挨拶。
- ・授業の始まりと終わりに、大きな声で元気よく挨拶。

☆清掃などの奉仕活動に気持ちよく取り組める力

- ・教室環境を整える。(荷物の管理など)
- ・「もくもく清掃」を行う。

☆TPOに応じた言動・身なりができる力

- ・授業中の言葉遣い、集会での整った身なりや整然とした入退場。

(2) 自他の存在を認め、互いを尊重する気持ちを育てる

☆自己肯定感・自己有用感をもたらす指導

- ・個々の生徒や学年集団の長所、成長を常に認め伝える指導を継続する。

☆疎外感の生まれない指導

- ・授業や行事でのグループ作りなどに疎外される生徒がないように、事前・事後の指導を継続して行う。

☆いじめを見逃さない指導

- ・いじめを含む問題行動に対し、当然起こりうることであるという意識をもつ。
- ・日常生活、生活アンケート、教育相談、生活ノートなどから早期発見に努める。
- ・SNSの利用の仕方についても、継続的に指導していく。

3 組織

- 生徒指導部【教頭・各学年生徒指導担当・養護教諭・生徒指導主事・特別支援コーディネーター】
- 教育相談部【養護教諭・各学年相談部担当・SC・特別支援コーディネーター・校務】
- いじめ・不登校対策担当【校務主任・各学年生徒指導担当・養護教諭・生徒指導主事・SC
・特別支援コーディネーター】
- 不登校対策委員会(いじめ防止対策委員会)【校長・教頭・教務主任・校務主任・生徒指導主事
・各学年主任・養護教諭・特別支援コーディネーター等】
- 交通安全指導部【校務主任・各学年主任】

1 1 特別支援教育

1 特別支援教育は主に二つあります

特別支援教育は、一人一人のニーズに合わせた教育です。特別支援学級における支援と、通常学級における発達障害《自閉症スペクトラム（重い自閉症からアスペルガー症候群まで、広汎性発達障害を連続的にとらえた概念の名称）・学習障害（LD）・注意欠陥多動性障害（ADHD）》が疑われる生徒の支援があります。ここではまず、通常学級における発達障害が疑われる生徒の支援について記します。

2 発達障害は個性です

障害といわれると特別な感じがしますが、メガネをかけている人は視力に障害があるわけですが。発達障害も、それと同じように程度の問題だととらえてください。そのために、学校で著しく不適応を起こしてしまっている場合は、それなりの対応をしなければなりません。

周りの理解や対応がうまくいけば、すばらしい才能を生かすことができます。モーツァルトやアインシュタインなどは、発達障害を個性として生かしたといわれています。

発達障害は、しつけや環境が原因ではありません。しかし、その支援は難しいです。対応を間違えてしまうと、二次的な障害が出てしまうこともあります。こうなると大変です。なによりも家庭で、その子に合った早期療育（周りの対応を含めて）が必要です。

下記のような行動が見られ「もしかしたら・・・」と思われましたら、できるだけ早く担任や特別支援コーディネーターまでご連絡ください。スクールカウンセラーのアドバイスや専門機関の意見を参考にしながら、その生徒に合った対応を考えていきたいと思えます。

3 もしかしたら・・・

- ・そわそわ動いていて、じっとしていることができない。
- ・こだわりが強く、なかなか次に進むことができないことがよくある。
- ・強く叱ると、きれてしまったりその場にじっとしてしまったりすることが多い。
- ・きれてしまうと、注意したり叱ったりすればするほど悪化する。
- ・自分の非は認めず、他人のせいにしてばかりのことがよくある。
- ・場の雰囲気を読めないことが多い。状況を読んで判断することができない。
- ・仲間とのコミュニケーションをとることが苦手。会話などが一方的になってしまう。
- ・友達と仲よくしていたと思ったら、大げんかになってしまうことがよくある。
- ・物事の好き嫌いが極端。嫌いなことはやろうとしないことが多い。苦手な人も多い。
- ・過去のイヤな記憶は、いつまでも覚えていて、そのことで突然怒り出してしまうことがある。
- ・きまりきったことはよくできるのに、特別な（新しい）ことはとても苦手としている。
- ・家では、ほとんど問題がないのに、学校では問題行動がよく起きてしまう。

4 特別支援学級における支援

本校では、知的の遅れや情緒面の困難さなどにより特別な配慮が必要な生徒を支援する学級が設置されています。校内教育支援委員会を経て、市の教育支援委員会で判定を受けた生徒が主な対象となります。

5 どの子にもすばらしい未来を

特別支援教育の「特別」とは、さまざまな障害種に対する「特別な配慮」ということです。特別支援教育は、徹底して個々のニーズに重点を置いています。だから、その子にとって適切な指導法がそのまま他の子には当てはまらないこともあります。

障害のある生徒にとって居心地のよい学級・学校にするために、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

1 2 教育相談

1 教育相談のねらい

- ・一人一人の生徒に目を向け、一人一人を大切にします。
- ・生徒とじっくり話す機会を設け、生徒理解を深めます。

2 定期の相談活動について

学級担任による生徒との相談活動を、期間を決めて全員と行います。

<時期>

テスト期間中は7時間授業とし、7時間目に相談活動を行います。（相談以外の生徒はテスト勉強を行います。）中間テスト期間は、学年の実情に応じます。

3 スクールカウンセラーによる相談活動

本校では、概ね週一度、臨床心理士であるスクールカウンセラーが、生徒や保護者を対象に相談活動を行っています。「近頃、なんだか不安なことがあるようだ」「どうも学校になじめず悩んでいるようだ」「他人には言えないいじめがありそうだ」「最近、どうも様子がおかしい」など、どんなことでも構いません。どうぞお気軽にご相談ください。

1 時 間 9：30～16：10（1回50分程度）

※ 原則として、予約制です。授業の時間に合わせて行います。

2 場 所 相談室（2階会議室隣）に直接お願いします。

3 申し込み方法

- ・相談活動担当教員は太田です。担任を通してお申し出ください。
お申し出の後、相談時刻の調整をして連絡します。
- ・生徒、保護者どちらでも相談を受けることができます。

【スクールカウンセラーによる相談活動実施予定日】

- ・月に2～3回程度です。

1学期の来校予定日

4月21日（火）	4月28日（火）	5月12日（火）
5月19日（火）	6月9日（火）	6月16日（火）
6月23日（火）	7月7日（火）	7月16日（木）

1 3 安全教育

1 交通安全指導

登下校の安全確保のために

- ① 毎月交通安全指導日を設定し、全職員で交通指導を行っています。
- ② 定期テストや半日日程などの日には、下校指導を行っています。
- ③ 各通学団担当で、その地区と通学路を点検しています。
- ④ 自転車通学生は、年度当初、申請書を提出し、安全に対する意識の確認とルールの徹底を行っています。
- ⑤ 自転車通学生には、自転車の乗り方講習・自転車点検を行い、現状把握や個別指導を行っています。

2 災害時への対応

災害時の安全確保のために

- ① 災害発生時に備えて、年間3回の避難訓練を実施しています。(地震・火災など)
- ② 緊急時の対応を次のようにしています。
 - ・震度5弱以上の場合、授業は中止とし、保護者または保護者に代わる方に引き渡す。
 - ・津波警報が出た場合、解除されるまで一部区域(為当方面)は学校に待機させることがある。
- ③ 職員で防災組織をつくり、非常事態に対応できるようにしています。
- ④ 校内の安全点検を定期的実施し、安全な環境整備に心がけています。
- ⑤ 洪水・浸水害の場合、音羽川水系の避難情報に基づきます。

3 不審者への対応

生徒の安全確保のために

- ① 西部中学校協力者会議を開催し、校区における情報共有に努めています。
- ② 職員向けの「不審者侵入対応マニュアル」を作成し、関係者以外の学校への立ち入りについて常時対応できるよう体制を整えています。

1 4 保健指導

めざす子ども像 よりよい生活習慣、人間関係を大切にできる生徒

なりたい自分になるために

- ・勉強ができるようになりたい。
- ・部活で活躍したい。
- ・きれいになりたい。
- ・友だちと楽しく過ごしたい。
- ・将来の夢をかなえたい。……………



よい生活習慣が、心とからだを育み、大きな力になることを知ってほしいと思います。

令和8年度の保健・安全的行事と内容

*日程は変更することがあります。詳細は各学年通信の行事予定をご覧ください。

月	保健行事	実施日	内 容	講師等
4	宿泊学習事前健康相談	随時	1年野外教育活動健康相談	
	健康診断	ヘルシー参照	身体測定、視力・聴力、1年心電図、1・2年血液検査、職員 X 線	学校医他
5	宿泊学習事前健康相談	随時	3年修学旅行健康相談	
	健康診断	ヘルシー参照	1年歯科、2年歯科①②、3年歯科、3年内科、検尿一次 3年血液検査、1年耳鼻科健診、1年眼科	学校医他
	生徒集会講話	日 ()	生徒委員会活動 (熱中症予防)	
6	健康診断	ヘルシー参照	1年内科、2年内科、検尿二次、	学校医他
	学校保健委員会	23日 (火)	(心の健康について)	あいち健康プラザ
	1年保健集会	25日 (木)	中学生の歯と口の健康	歯科医
	いのちの学習①	学活6~7月	1年:自他の尊重 2年:自分らしさ 3年:共に生きる	
7	疾病異常治療指導	懇談会	健康診断結果一覧を配付し、保護者に治療指導	
9	身体測定	日~日	身長・体重測定	
10	けが防止キャンペーン	体育大会まで	生徒委員会活動 (運動場の石拾い・標語募集・準備運動)	
	いのちの学習②	学活10~11月	1年:自他の尊重 2年:自分らしさ 3年:共に生きる	
	秋の歯科健診	学年別	全学年のCO/GO・春の検診未実施者対象 (学年別実施)	歯科医
11	秋の歯科健診	学年別	全学年のCO/GO・春の検診未実施者対象 (学年別実施)	歯科医
	がん教育	11/18	期末テスト3日目:がん教育 (講話)	
12	食物アレルギー面談	随時	食物アレルギー対応について (在校生)	
1		かぜ流行期	生徒委員会活動 (手洗い・うがい・換気等よびかけ)	
2	食物アレルギー面談	随時	食物アレルギー対応について (新入生)	
	3年身体測定	日 ()	身長・体重 (3年間の成長記録)	
	学校保健委員会	日 ()	令和7年度保健活動のまとめと反省・次年度の計画	学校医・P

15 学校行事

◇主な学校行事

<p>4 月</p> <p>◇入学式・始業式 ◇新入生歓迎会</p> <p>◇授業参観・学年保護者総会</p> <p>◇避難訓練 ◇フレンドシップ学習（1年）</p>	<p>5 月</p> <p>◇家庭訪問（全学年・希望制）</p> <p>◇中間テスト</p> <p>◇修学旅行（3年）</p>
<p>6 月</p> <p>◇進路学習会（3年） ◇実力テスト（3年）</p> <p>◇期末テスト</p> <p>◇選手激励会 ◇部活動市内大会</p>	<p>7 月</p> <p>◇部活動市内大会 ◇個人懇談会</p> <p>◇終業式 ◇部活動東三大会</p>
<p>8 月</p> <p>◇出校日 ◇部活動県大会</p> <p>◇課題テスト（1・2年）／実力テスト（3年）</p>	<p>9 月</p> <p>◇始業式 ◇避難訓練</p> <p>◇中間テスト</p>

○体育大会

令和8年10月9日（金）

○西中祭（合唱コンクール・ステージパフォーマンス）

令和8年10月30日（金）

○宿泊を伴う行事

1年生でフレンドシップ学習、3年生で修学旅行を実施します。
詳しくは、学年からお知らせします。

<p>10 月</p> <p>◇体育大会 ◇進路相談会（3年）</p> <p>◇実力テスト（3年） ◇駅伝東三大会</p> <p>◇西中祭</p>	<p>11 月</p> <p>◇進路説明会（3年） ◇県駅伝大会</p> <p>◇期末テスト</p>
<p>12 月</p> <p>◇職業体験学習（2年） ◇個人懇談会</p> <p>◇実力テスト（3年） ◇終業式</p>	<p>1 月</p> <p>◇始業式 避難訓練</p> <p>◇学年末テスト（3年）◇進路懇談会（3年）</p>
<p>2 月</p> <p>◇学年末テスト（1・2年）</p> <p>◇進路学習会（2年）</p>	<p>3 月</p> <p>◇3年生を送る会 ◇卒業証書授与式</p> <p>◇修了式</p>

16 部活動

1 ねらい

- 学年や地域を越えた交流により、より人間関係を深める。
- 強靱な身体と旺盛な気力をもったたくましい生徒を育てる。
- 生活経験を豊かにし、技能を向上させる。

2 活動方針とその内容

- (1) 各部で具体的な練習計画を立てる。(月に1回程度の予定表を作成)
- (2) 部活動への加入は、本人の意思と保護者の希望、本人の健康状態を考えて決定し、自主加入とする。(全員参加ではないが、例年ほとんどの生徒が参加する)
- (3) 3年間の活動を原則とする。
- (4) 転・退部については、本人・保護者・顧問・担任の4者で話し合い決定する。

3 開設部活動

運動部	陸上競技・軟式野球・ソフトボール・サッカー・ソフトテニス・バレーボール バスケットボール・卓球・剣道・弓道・駅伝 ※駅伝部は臨時開設部で兼部ができる
文化部	吹奏楽・IT・美術部

※上記にない総体実施種目については、県大会以上に出場できる見込みがある場合に臨時開設部として開設する。打合せや大会当日の引率など、保護者ができるものは保護者が行う。4月末までに担任へ申し出る。

4 活動の実際

(1) 活動日・時間について

- 帰りの会終了後～最終下校15分前まで(最大17:00まで)
- ◇休業日の活動:原則土日のどちらかで最大3時間 ※各部の活動計画による
- 現3年生引退後、休日部活動の活動上限月2回まで

【原則として活動のない時】

- 朝の練習 ○木曜日の練習 ○職員会議を行う時の練習 ○委員会開催日の練習
 - テスト週間の練習 ○テスト日の練習
 - 行事予定表で活動してはいけない日 ○部活動に顧問がつけないうち
- (2) 部の組織について
 - ①キャプテン、副キャプテンをおく。
 - ②準備や片づけ等は、一部の生徒だけでなく、部全体で行う。
 - (3) 欠席、遅刻、見学について
 - ①部活動顧問に本人もしくは家庭から理由を申し出る。(まなびポケットを利用)
 - ②無断欠席・遅刻は、必ず指導する。
 - (4) 部活動時の服装等
体操服(制服)又は、部のユニフォーム(Tシャツ)で行う。休日等の部活動についても、同様とする。 ※下校は部のユニフォームでも可。

5 部活動参加の手続き

【1年生】

- 4月 部活動見学
- 5月 仮入部(変更可能)
- 6月 正式入部

【2・3年生】4月始業式後に部活動継続確認書を提出

6 その他

部活動に加入する生徒から、年間700円の部活動費を徴収し、全体の活動に必要な物品等の購入にあてる。ユニフォームやシューズなどの個人持ちの物品、対外試合等へ出かける際の移動費などについては実費負担とする。

17 学校評価

1 学校評価のねらい

西部中学校が活力と潤いのある姿へと変わっていくことを願い、本校の教育活動の組織の中に『学校評価部会』を設けています。“学校改善”を追究していくことで、学校・生徒・地域（家庭）の三者が期待する学校づくりをしていきたいと考えています。

2 今年度の学校評価について

○ 本校の教育活動の流れの中に『P D C Aサイクル』を位置づけ、常に目標に向かって改善を図るように取り組みます。

P : Plan (指導計画・指導の工夫) D : Do (実践)

C : Check (評価・分析) A : Action (改善点の明確化・改善策)

○ 生徒・保護者・教職員の三者による全校評価については、11月に行うとともに、地域への学校公開日にも参観者の声を聞く機会を設け、評価をしていきます。

3 昨年度の「学校評価」アンケート結果及び分析

※「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の合計で比較(R5→R6→R7)しました。

(1) 係・当番活動に責任をもって取り組み、互いに親切で協力的な西中生

質問事項	生徒			保護者		
	R5	R6	R7	R5	R6	R7
学校生活は楽しい	90%	92%	91%	86%	88%	93%
係活動などの任せられたことに責任をもって取り組んでいる	97%	98%	94%	91%	94%	93%
学校生活のなかでみんなと協力して生活している	96%	94%	94%	91%	94%	94%
友達に親切にしたり、困っている友達を助けたりしている	95%	95%	94%	86%	88%	90%
学校行事は楽しく充実感がある	96%	96%	94%	92%	92%	97%

学校生活の楽しさ、協力的な態度、責任感、思いやり、行事への充実感において、生徒・保護者ともに高い肯定的な回答を得ることができました。特に、生徒と保護者の皆様の回答傾向がほぼ一致していることから、本校の教育活動がご家庭にも理解されていると推測され、大変うれしく思います。今後も、良好な人間関係や協力的な姿を言語化・可視化したり、行事や係活動等での成長を家庭や地域に積極的に発信したりしていきたいと思ひます。

(2) 授業に真剣に取り組む西中生

質問事項	生徒			保護者		
	R5	R6	R7	R5	R6	R7
授業の内容はわかりやすい	86%	83%	84%	58%	58%	60%
意欲的に授業に取り組んでいる	83%	83%	85%	69%	77%	80%
評価について話し合っている	74%	76%	70%	77%	79%	80%

授業のわかりやすさについては、生徒と保護者との間に大きな差が見られます。これは、授業中の理解度と家庭学習等との間にギャップがあることを示しているのではないかと考えられます。一方で、授業への意欲については生徒・保護者ともに比較的高い評価であり、学習に向かう姿勢は概ね身につけていると思われる。今年度、従来のペアやグループでの学習に加え、ICT機器を積極的に活用することで、授業のわかりやすさや学習内容の定着に努めてきました。今後は、今まで以上に毎時間のねらいを明確に示すとともに、理解の状況をこまめに確認するようにしていきたいと思ひます。また、生徒自身が自らの成長を振り返り、「できたこと」「次がんばること」を実感することで、家庭で話題にできるよう努めてまいります。

(3) ルールやマナーを守り、あいさつに努める西中生

質問事項	生徒			保護者		
	R5	R6	R7	R5	R6	R7
社会や学校のルールを守っている	96%	97%	94%	90%	91%	92%
学校からのたよりやプリント等を見せている・見ている	77%	83%	79%	72%	71%	72%
地域や学校であいさつができる	93%	93%	90%	84%	85%	83%

「社会や学校のルールを守っている」割合は、生徒、保護者ともに高い水準が続いています。保護者皆様のご協力、ご支援のもと、学校全体で規律ある生活態度が定着していることの表れではないかと思ひます。また、あいさつの習慣は概ね身につけていると考えられますが、保護者の回答との差から、地域でのあいさつや相手に伝わるあいさつという点で、十分でない場面もあることが推測されます。登下校中を含め、地域に愛される学校・生徒となるよう今後も啓発していきたいと思ひます。

今後も、生徒が充実した学校生活を送ることができるよう努めるとともに、保護者や地域の皆様にご支援をいただきながら、魅力ある学校づくりに励んでいきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。